

第6回名立区地域協議会 次第

日時：令和5年9月26日（火） 午後6時30分から
場所：名立区総合事務所 2階 第2会議室

1 開 会

2 報告事項

- (1) 「上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について」の答申に対する回答について …資料 No. 1

3 協議事項

- (1) 視察研修について …資料 No. 2

- (2) 自主的審議事項「ろばた館の利活用について」

4 その他事項

5 閉 会

上地第 24758 号の 11
令和 5 年 9 月 12 日

名立区地域協議会
会 長 原 田 秀 樹 様

上越市長 中 川 幹 太
(総合政策部 地域政策課)



上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について（通知）

令和 5 年 8 月 29 日付けで答申のあった諮問第 75 号上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

過疎地域持続的発展計画変更（案）について計画変更手続きを進めることとします。
今後、パブリックコメントを経て、令和 5 年上越市議会 12 月定例会に議案を提出する予定です。

令和5年度名立区地域協議会視察研修先について

1 視察先（案）について

(1) 中郷区まちづくり振興会

視察目的：

中郷区まちづくり振興会では、新潟県内の鉄道駅として唯一、スイッチバック式のホームが残る二本木駅をいかしていこうと、住民主体でイベントを実施するほか、駅舎内に喫茶店を開店し、飲み物の提供や野菜や加工品の販売を行っている。

住民主体での取組に至る過程や、気運の高め方、施設を活用する手段などをろばた館活用の参考とする。

(2) 筒方地区連絡協議会

視察目的：

筒方地区連絡協議会は、旧筒方小学校を地域の拠点として、地域活性化のために山菜や蕎麦の祭りのほか、関係団体と連携し、「蕎麦職人養成事業」や「板倉里山フォトコンテスト」を実施している。また令和2年に地域住民の話し合いにより「筒方地区活性化計画」を策定したほか、令和5年4月に迎えた地域おこし協力隊が、筒方地区で蕎麦による地域おこしの活動を行っている。

名立区においては、今年度、そばとろばた館を活用した地域振興策の例として「名立新そばまつり」が開催される。また、「名立区みらい農業づくり会議」でまとめられた将来ビジョンにおいても、そばを生産・拡大していくとしていることから、そばを用いた地域振興の手法や拠点の活用の仕方を伺い、ろばた館活用の参考とする。

2 実施日及び行程（案）について

【実施日】10月27日（金）

時間	行先等	内容
9:00	名立区総合事務所 発	
↓	(移動1時間)	
10:00	二本木駅 着 (喫茶なかごうさとまる一む)	○岡田理事長との意見交換(60分) ・住民主体での取組に至る過程 ・施設を活用する方法
11:30	二本木駅 発 (喫茶なかごうさとまる一む)	○現地視察(30分) ・二本木駅及び喫茶なかごうさとまる一むの視察
↓	(移動20分)	
11:50	道の駅あらい 着	○昼食、直売所等視察(60分)
12:50	道の駅あらい 発	・四季彩館みょうこう
↓	(移動30分)	
13:20	旧筒方小学校 着	○中嶋会長ほか地域住民との意見交換(60分) ・筒方地区の地域活性化に向けた取組 ・地域おこし協力隊の活動紹介
15:00	旧筒方小学校 発	○現地視察(30分+徒歩往復10分) ・コットン工房(粉ひき場)、筒方集落センターの視察
↓	(移動1時間)	
16:00	名立区総合事務所 着	